



# 令和4年度 若竹

～山北小学校だより～ No. 4

《学校教育目標》

夢と思いやりをもち、

しなやかに生きる力を身につけた児童の育成

～最後までやり抜く子どもをめざして～

令和4年7月21日 文責 藤本

## ● 玉東町社会を明るくする運動大会

7月3日(日)、玉東町中央公民館で「社会を明るくする運動大会」が行われました。新型コロナウイルスの影響で来場者が制限される中、本校からは、5年の平井千幹さんが「なやみをきこう」という題で、6年の岩野杏南さんが「思いやりいっぱい町」という題で、作文を発表してくれました。2人とも、社会を明るくするために考えたことを、堂々と発表することができました。



5年平井千幹さん



6年岩野杏南さん

## ● 「水俣に学ぶ肥後っ子教室」



7月7日(木)、5年生が「水俣に学ぶ肥後っ子教室」で水俣に行ってきました。水俣病資料館では水俣病の資料や語り部さんの講話を聞いて、公害の恐ろしさと環境の大切さを学びました。また、環境センターでは地球環境の現状を学び、パックテストの実験をしながら水環境の保全について考えました。環境都市水俣の豊かな自然とその美しさに触れた1日でした。

## ● 学校評議員会

7月15日(金)、今年度1回目の学校評議員会を開催しました。昨年に引き続き、学校評議員は嶋田文代様、金川晃様、宮崎秀人様の3方に委嘱しました。当日は、各学級の授業の様子を参観していただき、その後学校概要説明、意見交換をしました。地域と学校の橋渡しとして学校運営に助言をいただき、改善に結びつけていきたいと思っております。

## ● 森の学校



いろいろな川遊びで楽しみました。ナイフの指導を受けて、竹とんぼをつくりました。

7月17日(日)、山北小学校PTAの代表的な取組である「森の学校」が行われました。曇り空で、熱中症の心配もなく実施ができました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で体験内容と班編成を工夫され、子どもたちの笑顔あふれ、思い出に残る1日となりました。当日は、早朝よりたくさん保護者の皆様にご協力をいただきました。また、川遊び場や竹林の草刈りや整備など、事前の準備もしっかりしていただきました。本当にありがとうございました。保護者や地域の方に支えられている山北小学校の子どもたちは、とても幸せだなと改めて思いました。

## ★ 夏休みがやってきます。

子どもたちが楽しみにしている、37日間の夏休みが始まります。いろいろなことに挑戦し、充実した夏休みにしてほしいと思います。ただし、過ごし方によってはマイナスの面が生じることがあります。特に近年増えてきているのが、悪口の書き込みや性被害などSNSに関するトラブルです。荒尾・玉名管内でも、昨年、40件近くの事案が報告されています。学校でも情報モラル等の指導はしていきますが(SNSの使用については保護者の責任下にあることが原則で、学校ではほとんど対応できません。)夏休みを前に、利用の仕方や時間等、ご家庭で今一度ご確認をよろしくお願いします。